

活動名	地域拠点型合同防災訓練(広域避難所運営訓練)	報告者	まちづくり貢献部
日時	11月22日(木) 8:40~12:30		
場所	龍野北高等学校		
参加人数(所属)	第1・2・3学年、教員		
目的	地域の学校として、災害時の避難所としての指定を受けており、地域住民と協力して本校のすべきことを理解する。		

「龍北生、今何ができるか ～専門学科の学びを経て～」をテーマに、防災訓練を計画した。想定としては、山崎断層による巨大地震が発生し、倒壊家屋が多数、一部倒壊住宅からの火災により延焼中であり、本校の被害は軽微で、体育館を避難所として開設するというものである。地域住民、自治体、陸上自衛隊などの協力をいただき、大規模な災害が起きたときの初動や連携を確認する機会として設定した。

残念ながら、天候が良くなく、内容を大幅に変更して本校のみの訓練に切り替えることとし、次のような訓練を行った。

- ①防災グッズづくり ②避難訓練 ③昨年度防災訓練の記録動画の視聴
- ④EARTH 員による防災教育 ⑤心のケア訓練 ⑥救援物資搬入・仕分け訓練
- ⑦避難所開設訓練 ⑧炊き出し訓練

